

堀兼・入曾・狭山台エリア



いつまでも若くいられる? 年とらず伝説の川

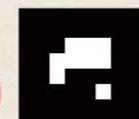
狭山市内を流れる不老川(ふろうがわ)は昔、節分の頃になると川の水が枯れてしまい、この川は年を取らない、取りたくない川と考えられ、別名「としとらずかわ」と呼ばれるようになったそうです。数多くのむかし話や伝説も語られており、その中でも一番有名なものは「豆まきの晩に不老川の橋の下で一晩すごすと、としとらず」と言われる「としとらず伝説」があります。



入曾駅東口周辺コース

徒歩約60分・約4.5km

コースの映像がご覧になります▶



堀兼・入曾コース

徒歩約70分・約5.4km

コースの映像がご覧になります▶



- ①入曾駅東口
- ②水野の庚申塔
- ③下水野の地蔵尊(化け地蔵)
- ④南入曾の山王さま
- ⑤常泉寺
- ⑥野々宮神社
- ⑦七曲井と常泉寺観音堂
- ⑧入間野神社
- ⑨夢地蔵
- ⑩入曾駅東口

- ①赫下(はけした)バス停
- ②堀兼神社
- ③水野新田開発地
- ④野々宮神社
- ⑤七曲井と常泉寺観音堂
- ⑥入間野神社
- ⑦金剛院
- ⑧金剛院
- ⑨入曾駅東口

©コース映像と写真は西武文理大学サービス経営学科の有志の皆様にご協力いただきました。

狭山さんぽ道 Sayama Walk



堀兼・入曾・狭山台エリアの名所と景観

堀兼神社



堀兼・上赤坂公園は日本女子サッカーリーグ加盟ASエルフエン埼玉の下部組織であるASエルフエンマリの活動拠点の一つになっています。

入間野神社



建久2年(1191)鎮座と伝えられ、毎年10月に埼玉県西部地方を代表する郷土芸能「入曾の獅子舞」が奉納されます。

野々宮神社



奈良時代の創建と伝えられ、社家は朝廷の命を受けて入間路の警備と七曲井の管理に従事したとされています。

下水野の地蔵尊

